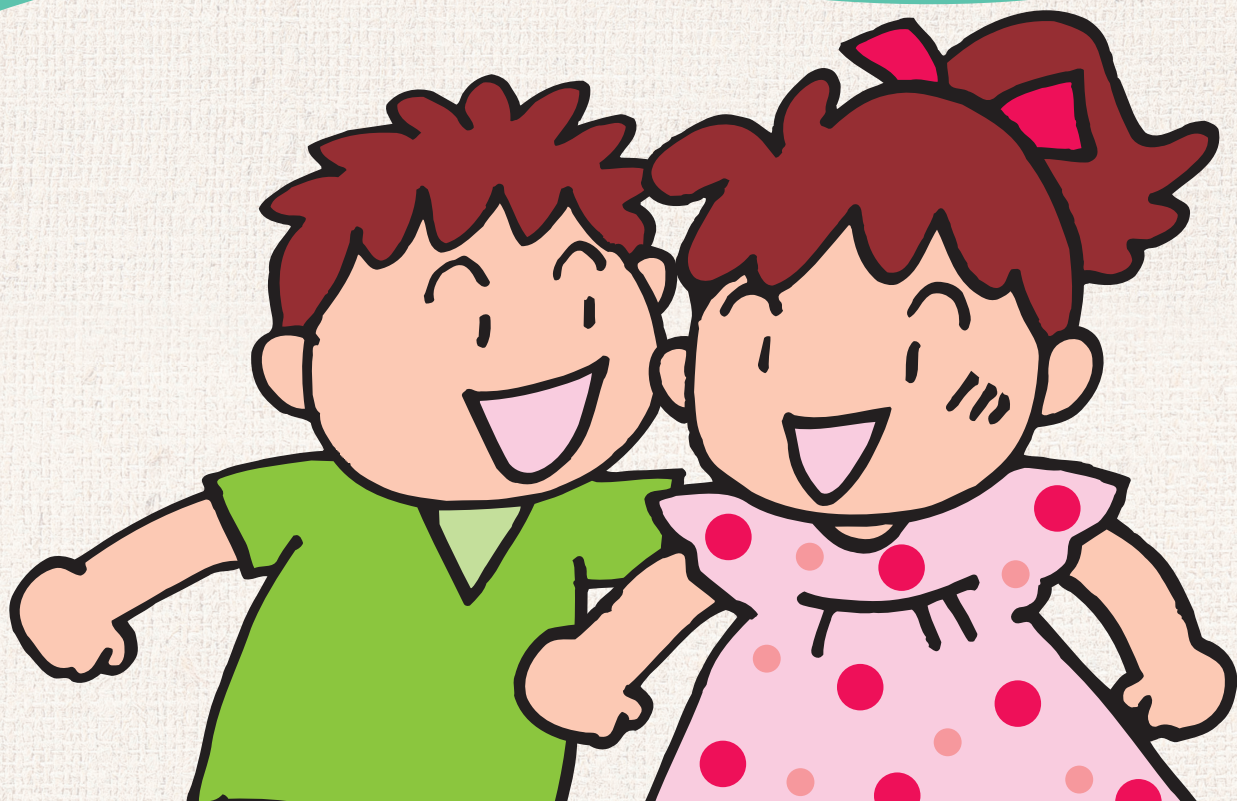


自分が好きですか？

小学5年生・6年生のみなさんへ

Do you like yourself

ドゥ ユー ライク ユア セルフ



子どもは、生まれながらにして一人ひとりがかけがえのない存在です。
子どもは、生まれたときから学び育つ力を持ち、未来への可能性が開かれています。
子どもたちが健やかに育つことができるように、
お父さんやお母さんの子育てを、みんなで支えあいながら、
未来をつくる子どもの幸せなまちになるように、
「幕別町子どもの権利に関する条例」をつくりました。
子どもの権利の意味を考えてみませんか？
自分が好きですか？ あなたの夢は、なんですか？

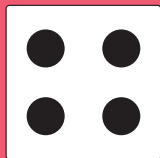
幕別町子どもの権利に関する条例

スゴロクだよ。
サイコロの目が出た所で「ほかにある？」を考えよう。
ヒントは、それぞれの権利の中にあるよ

スタート

このマスに止まった人は、「安心して生きる権利」を話し合って4マス進む。

安心して生きる権利



安心して生きる権利

子どもは、大人から愛情をもって育てられ、虐待（ひどいあつかい）や暴力、犯罪から守られ、安全な環境のなかで暮らすことができます。どんな理由であっても、いじめや差別などで、心や体を傷つけられたりすることは、あってはならないことです。

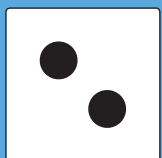
たとえ きちんと食事ができる。

ほかにある？

自分らしく生きる権利

子どもは、自分の考えや気持ちを表わすことにより、個性（人それぞれの特徴）や違いが認められ、プライバシー（人には知られたくないこと）や名誉（まわりから、すぐれていると認められていること）が守られることにより、かけがえのない自分を大切にすることができます。

自分らしく生きる権利



たとえ

将来を考えたり、夢をもつことができる。

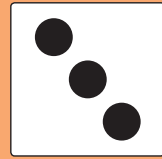
ほかにある？

あなたの権利はみんなにもある権利だよ

子どもは、その年齢及び発達に応じ、社会の責任ある一員であることを自覚するとともに自分の権利が尊重されることと同様に他の者の権利を尊重しなければなりません。

このマスから1マス以内の人は、「豊に育つ権利」のマスに進む。

主体的に参加する権利



このマスに止まった人で、話し合った権利がふたつ以内の人は、残りの権利のうち、どれかひとつを話し合ってゴール！

次のページに自分の夢を書いて上がり

主体的に参加する権利

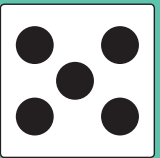
子どもは、自分の意見を言うことができ、その意見が大切にされ、社会に参加することができます。また、いろいろな活動に参加するために必要な情報や支援を受けることができます。

たとえ

自分の意見や考えが大切にされる。

ほかにある？

豊かに育つ権利



たとえ

遊びやスポーツなどが楽しめる。

ほかにある？

豊かに育つ権利

子どもは、学んだり、遊んだり、いろいろな自然や文化、芸術やスポーツに親しむことで、年齢及び発達に応じたいろいろな体験をし、豊かに育つことができます。そのために、成長に必要な情報から知識を学ぶとともに、まわりの大人からのアドバイスや助けをうけることが大切です。

安心して生きる権利

- 命が守られ、安全な環境のもとで暮らせること。
- かけがえのない存在として、愛情及び理解をもって育まれること。
- 健康に配慮されるとともに、適切な医療が受けられること。
- あらゆる虐待、暴力及び犯罪から守られること。
- あらゆる差別及び不当な扱いを受けないこと。

自分らしく生きる権利

- かけがえのない自分を大切にすること。
- 個性や他の者との違いが認められ、人格が尊重されること。
- 自分の考えを持ち、表現することができること。
- プライバシー及び名誉が守られること。

「権利」ってなあに？

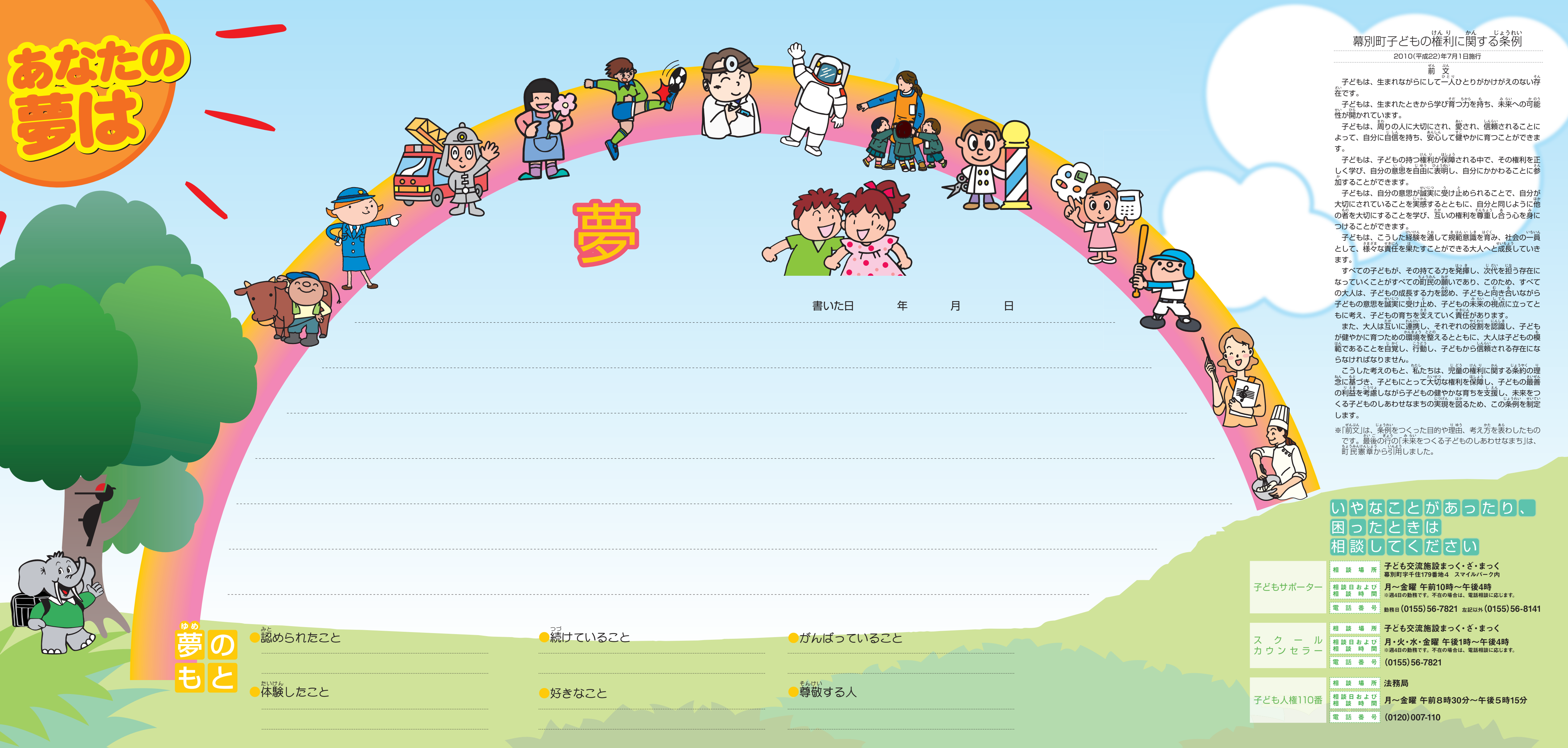
権利とは、ある物事を自分の意思によって自由に行ったり、他人に要求したりすることのできる資格や法律上の能力のことです。
幕別町は、子どもの権利を「安心して生きる権利」、「自分らしく生きる権利」、「豊かに育つ権利」、「主体的に参加する権利」の4つの権利にまとめました。

豊かに育つ権利

- 学び、遊び及び休息することにより、のびのびと育つこと。
- 様々な自然、文化、芸術、スポーツ等に触れ親しむこと。
- 成長に必要な情報の提供が受けられること。
- 年齢及び発達に応じて、適切な支援、助言等が受けられること。

主体的に参加する権利

- 自分の意見を表明する機会が与えられること。
- 表明した意見が、年齢及び発達に応じて、その真意をくまれ、適切な配慮がなされること。
- 参加に必要な情報の提供その他必要な支援が受けられること。
- 仲間をつくり、仲間と集い、社会に参加すること。



あなたの夢は

夢

書いた日 年 月 日

ゆめ 夢のものと

- みと認められたこと
- つづ続けていること
- がんばがんばっていること
- たいけん体験したこと
- 好きな好きなこと
- そんけい尊敬する人

幕別町子どもの権利に関する条例

2010(平成22)年7月1日施行

子どもは、生まれながらにして一人ひとりがかけがえのない存在です。

子どもは、生まれたときから学び育つ力を持ち、未来への可能性が開かれています。

子どもは、周りの人に大切にされ、愛され、信頼されることによって、自分に自信を持ち、安心して健やかに育つことができます。

子どもは、子どもの持つ権利が保障される中で、その権利を正しく学び、自分の意思を自由に表明し、自分にかかわることに参加することができます。

子どもは、自分の意思が誠実に受け止められることで、自分が大切にされていることを実感するとともに、自分と同じように他の者を大切にすることを学び、互いの権利を尊重し合う心を身につけることができます。

子どもは、こうした経験を通して規範意識を育み、社会の一員として、様々な責任を果たすことができる大人へと成長していきます。

すべての子どもが、その持てる力を発揮し、次代を担う存在になっていくことがすべての市民の願いであり、このため、すべての大人は、子どもの成長する力を認め、子どもと向き合いながら子どもの意思を誠実に受け止め、子どもの未来の視点に立つとともに考え、子どもの育ちを支えていく責任があります。

また、大人は互いに連携し、それぞれの役割を認識し、子どもが健やかに育つための環境を整えるとともに、大人は子どもの模範であることを自覚し、行動し、子どもから信頼される存在にならなければなりません。

こうした考えのもと、私たちは、児童の権利に関する条約の理念に基づき、子どもにとって大切な権利を保障し、子どもの最善の利益を考慮しながら子どもの健やかな育ちを支援し、未来をつくる子どものしあわせなまちの実現を図るため、この条例を制定します。

※「前文」は、条例をつくった目的や理由、考え方を表わしたものです。最後の行の「未来をつくる子どものしあわせなまち」は、町民憲章から引用しました。

いやなことがあったり、困ったときは相談してください

子どもサポーター	相談場所	子ども交流施設まっく・ざ・まっく 幕別町字千住179番地4 スマイルパーク内
	相談日および相談時間	月～金曜 午前10時～午後4時 ※週4日の勤務です。不在の場合は、電話相談に応じます。
	電話番号	勤務日 (0155) 56-7821 左記以外 (0155) 56-8141
スクールカウンセラー	相談場所	子ども交流施設まっく・ざ・まっく
	相談日および相談時間	月・火・水・金曜 午後1時～午後4時 ※週4日の勤務です。不在の場合は、電話相談に応じます。
	電話番号	(0155) 56-7821
子ども人権110番	相談場所	法務局
	相談日および相談時間	月～金曜 午前8時30分～午後5時15分
	電話番号	(0120) 007-110

自分が好きです。

I Love myself! アイラブマイセルフ

2008年(北京)、2010年(バンクーバー)、2012年(ロンドン)、2014年(ソチ)、2016年(リオデジャネイロ)のオリンピック競技大会に出場し、幕別町民栄誉賞を受賞された5人の先輩から、後輩のみなさんへメッセージをいただきました。先輩たちはそれぞれの夢の実現に向けて練習の毎日です。

やまもと こうへい 山本 幸平さん

1985年8月20日 足寄町生まれ
幕別町立内北小学校、幕別町立内北中学校、北海道帯広農業高等学校、国際自然環境アウトドア専門学校卒業
2008年 北京オリンピック
2012年 ロンドンオリンピック
2016年 リオデジャネイロオリンピック
男子MTBクロスカントリーに出場



ユー キャン ドゥイットオー イエス アイ キャンドゥイット

You Can Do It, Oh Yes, I Can Do It. 「君はできる。そう、私はできるんだ!」

この言葉が、僕の心の中で生きています。夢である世界チャンピオンになる!僕はやれるのだ!こんな所で立ち止まる訳には行かないのだ!と常に僕の行動の原動力となってくれている言葉。どんなことがあっても、僕は僕。僕がどう生きたいかなのだ。

ふくしま ちさと 福島 千里さん

1988年6月27日 幕別町南勢生まれ
幕別町立糠内小学校、幕別町立糠内中学校、北海道帯広南商業高等学校、北海道ハイテク/ロジック専門学校卒業
2008年 北京オリンピック
陸上競技女子100m
2012年 ロンドンオリンピック
陸上競技女子100m、200m、400mリレー
2016年 リオデジャネイロオリンピック
陸上競技女子200mに出場



ゆめ かな 夢は叶う

みなさんの未来は明るいです。たくさんのことに挑戦してください。好きなことに夢中になってください。私は「夢は叶う」という言葉を信じています。そのための努力をすることは、つらくありません。私もみなさんの夢が叶うことを信じています。

たかぎ みほ 高木 美帆さん

1994年5月22日 幕別町内北町生まれ
幕別町立内北小学校、幕別町立内北中学校、北海道帯広南商業高等学校卒業
日本体育大学在学中
2010年 バンクーバーオリンピック
女子スピードスケート1000m、1500m、チームバシュートに出場



おうえん 応援される選手でありたい

私は常に「応援される選手でありたい」と思っています。競技生活だけでなく、生きていくうえでもまわりの人の支えは必要。ただ、応援してもらうには信頼が大切です。信頼を得るためにも常に自分の行動に自覚と責任を持とうと心がけています。

たかぎ なな 高木 菜那さん

1992年7月2日 幕別町内北町生まれ
幕別町立内北小学校、幕別町立内北中学校、北海道帯広南商業高等学校卒業
2014年 ソチオリンピック
女子スピードスケート1500mに出場



自分を信じて

自分を信じるということは自分に自信があるから出来ることです。自信をつけるには、今までの努力が心の力となります。スタートラインに立つのは自分自身です。辛いことから逃げずに自分を信じて努力をすれば絶対に良い結果が出ると私は信じています。

くわい あの 桑井 亜乃さん

1989年10月2日 幕別町旭町生まれ
幕別町立幕別小学校、幕別町立幕別中学校、北海道帯広農業高等学校、中央大学体育学部・体育科学科、立正大学大学院社会福祉学専攻卒業
2016年 リオデジャネイロオリンピック
女子7人制ラグビーに出場



ゆめ 夢はたくさん持つて

やりたいことがあればなんでも挑戦してみてください。何事にもチャレンジ・挑戦している人はカッコいい!夢中になって夢や目標を追う、あきらめない気持ちが自分自身を強くしてくれます。やればできるという言葉が大好きです。